

第2弾

2024年5月30日

市民オンブズマンわかやま

事務局長 畑 中 正 好

和歌山市十二番丁10番地

携帯 090-2104-2252(畑中)

県連・政経文化パーティーの調査結果

1 調査の意義

自民党の裏金政治を断ちきろうと、県内、自民党の政治資金に着目し、収支報告書の照合・突合点検を行い、第1弾として、県連が支出したとする交付金や寄付金の支出先に収入記載がないという消えた交付金などを浮き彫りにしました。今回、第2弾は、政治資金パーティーとして県連が開催した政経文化パーティー（以下「パーティー」という）の収支等を点検し問題点を浮き彫りにしました。

2 パーティーの開催と調査対象

県連では、概ねパーティーを3年毎に開催していました。直近から遡ると2021年11月²⁷~~30~~日に第16回、2018年7月8日に第15回そして、2015年7月11日に第14回を開催しており、当該3回分を調査の対象にしました。該当する各年の収支報告書は、2021年分は和歌山県選挙管理委員会（以下、「県選管」という。）ホームページの掲載、裏付け資料は情報開示請求による開示、2018年及び2015年分は国立国会図書館ワープ(WARP)保存の各データに基づいています。

3 第14から16回のパーティー収支等の内容

第14から16回のパーティーに関する収支等の概要は次のとおりでした。なお、別紙一覧表にはより詳細に記載していますのでご覧下さい。

(1) 第14回パーティー（県連代表者・二階俊博、会計責任者・吉井和視）

- ① 開催日 2015年7月11日
- ② 開催場所 ホテルアバローム紀の国
- ③ 総収入 6206万円

④ 収入内訳 16団体計888万円を記載。うち、法人等が13団体計588万円、政治団体等が3団体計300万円（なお20万円以下なら記載義務はない。以下同じ。）。

⑤ 支払者数 2709

⑥ 開催総経費 691万3683円

(2) 第15回パーティー（県連代表者・二階俊博、会計責任者・吉井和視）

① 開催日 2018年7月8日

② 開催場所 ホテルアバローム紀の国

③ 総収入 6431万円

④ 収入内訳 8団体計636万円を記載。うち、法人等が3団体計220万円、政治団体等が5団体計416万円。

⑤ 支払者数 2738

⑥ 開催総経費 525万4993円

(3) 第16回パーティー（県連代表者・二階俊博、会計責任者・山下直也）

① 開催日 2021年11月27日（なお、県連の収支報告書には11/30と記載されているが誤記と思われる。）

② 開催場所 ホテルアバローム紀の国

③ 総収入 6570万円

④ 収入内訳 8団体計610万円を記載。うち、法人等が3団体計200万円、政治団体等が5団体計410万円。

⑤ 支払者数 2946

⑥ 開催総経費 330万2995円

※ うち、会場費支出があるがパーティー費支出がない。

4 パーティー券代支出計上政治団体（前記収入内訳にある団体を除く）

パーティー券代を支出計上政治団体（前記県連の収入内訳に公開する政治団体を除く）が次のとおり存在しました。

(1) 第14回パーティー

別紙一覧表中、第14回に対応する「支出計上政治団体・県連の収入内訳にある団体を除く」欄記載のとおり11団体計206万円。うち、支出が20万円を超える団体3団体計150万円（20万超団体の具体

的名称等は後述。以下同じ。))。

(2) 第15回パーティー

前記同欄記載のとおり10団体計128万円。うち、支出が20万円を超える団体1団体40万円。

(3) 第16回パーティー

前記同欄記載のとおり9団体計152万円。うち、支出が20万円を超える団体1団体24万円。

5 「実行委員会」の存在

パーティー券代の支出を受けた者として、パーティー主催者の県連以外に、「政経文化パーティー実行委員会」が存在しました。第14回の別紙一覧表中、「支出計上政治団体（県連の収入内訳にある団体を除く）」欄記載の②和歌山県農政連盟、③和歌山県薬剤師連盟、⑤和歌山県ときわ会、⑥和歌山県日高郡第三支部及び⑨和歌山県運送経営研究会及び、第16回の同様に①自民党湯浅町支部らは、「政経文化パーティー実行委員会」を支出を受けた者としています。ということは、県連とは別に任意団体であるいわゆる「実行委員会」があって、パーティー代金の支払いを受けていたことになります。なお、第16回の湯浅町支部は、同実行委員会名の銀行口座に送金したことの裏付け資料が県選管に提出されており、実行委員会名の銀行口座まで存在したことが分かります。

6 問題点の指摘

上記事実関係を踏まえ次のとおり問題点を指摘します。

(1) 3回平均91・89%の超高利益率で計約1億7500円の利益。

まず、政経文化パーティーにパーティーとしての対価性があるかですが、パーティー収入は、第14回が約6200万円、第15回が約6400万円、第16回が約6500万円です。若干増加傾向です。そして、3回平均約6400万円の収入を得ています。他方、パーティー開催総経費は、同様の順に、約691万円、約525万円、約330万円と回を重ねる毎により安価にして、16回は14回の半額以下に抑えられています。平均でも515万円というものです。従って、利益率は、88・86%、91・83%、94・97%と右肩上がりで増えています。平均でも91

・ 89%であり、3回平均でも経費割合が1割に満たず、利益割合が平均でも9割を超えるという高水準です。直近の第16回に至っては、パーティー食費の支出がなく94・97%というとんでもない超高利益率です。その結果、3回分合計利益が、なんと約1億7500円という巨額に上ります。かような低経費で高利益のパーティーでは、対価性があるとは言えず、パーティーに名を借りた単なる金集めといえ、非常に問題です。

(2) 腑に落ちない低い収入公開率と法人等事業者の消えた公開

次は、パーティー券購入者の公開、収入の透明性が確保されているかです。収入内訳が20万円以下なら記載義務がないとはいえ、金額ベースで公開されている金額が、第14回が888万円、第15回が636万円、第16回が610万円であり、回を追う毎に漸次公開金額が減少しています。この公開度は総収入からすると、14回14・31%、15回9・89%、16回9・28%にすぎず、第15回からすでに1割にも満たない公開度であり、平均公開率が1割強の11・1%です。この点、政治団体等の方の公開は、300万円→416万円→410万円ですが、他方、法人等事業者の公開が588万円→220万円→200万円という状況から、公開減は専ら法人等事業者の第15回の公開が14回比で368万円の約6割、件数ベースで13件から3件へと10件分の7割強が消えていることによるものといえます。このような大幅な消え方は極めて不自然です。要因に、県選管が、収支報告の要旨の公表からそのままの写しを公開することに、第14回の2015年分から変更した経緯がありました。この県選管が公開することにした変更が、消えた公開に影響を与えたと考えられます。公開から消えた結果、法人等事業者の公開額が政治団体の公開額を下回り約半額になっています。

また、政治団体の方では、公開の団体が複数回繰り返し公開されているのに対し、法人等事業者の方は、再度の公開に登場する事業者等が全く無く、消えてしまっています。パーティー券などの購入は、一旦購入に協力すると、再び協力しないことなどよほどのことが無い限り考えられない上に、販売額の収入が右肩上がりで増えていることを考慮すると、かような消え方は極めて不自然であり腑に落ちません。そもそも、平均して1割強

しかないという低すぎる収入公開率そのこと自体も腑に落ちません。

(3) 県連に記載義務のある支出を計上する団体があること

次で、県連に記載義務のある支出を計上した団体が存することです。
上記４で述べているように、県連に記載義務のある２０万円を超えるパーティー券代の支出を計上している団体が、第１４回分で３件、第１６回と第１５回分で各１件ありました。その団体名等は、

① 第１４回パーティー

- i 自民党和歌山県和歌山市十一支部が５月２０日６０万円。
- ii 和歌山県農政連盟が７月１日６０万円
- iii 和歌山県薬剤師連盟が６月２４日２０万円、７月３日１０万円の計３０万円

② 第１５回パーティー

自民党和歌山県郵政政治連盟支部が６月４日４０万円。

③ 第１６回パーティー

自民党湯浅町支部が７月２６日２４万円

です。これらの支出が真なら、県連が記載義務のある収入を記載し公開していなかったことになり、かかる不記載は、５年以下の禁錮又は１００万円以下の罰金に該当する犯罪行為といえます。

(4) 「実行委員会」の存在と外部に秘密のパーティー収入金がある疑い

上記５で述べたとおり任意団体の実行委員会が存在し、かつ、銀行口座まで存在し、パーティー券代の支払いを受領していたことが分かりました。パーティーの県連と実行委員会との共催が考えられるとしても、そうした届出はされていません。そして、実行委員会を受領者としている上記５の６団体のうち、第１４回の「和歌山県農政連盟」、「和歌山県薬剤師連盟」及び、第１６回の「湯浅町支部」の３団体は、支払額が２０万円を超えるのに、県連はそのことの記載をしておらず、秘密にしていたといえます。ということから、「実行委員会」のパーティー券収入は、外部に秘密にされている疑いが濃厚といえます。

(5) 総収入等に虚偽記載の疑い

最後の指摘は、総収入等に虚偽記載の疑いがあることについてです。

ここでは便宜上、支払者数の記載が真であるとして検証します。パーティー券は1枚2万円です。その対価の支払いなので、総収入を支払者数で除して得られた単価が2万円を下回ることなどあってはならないことです。もとより、今回の調査で明らかになった未公開の政治団体等が支払った合計金額を収入と見なし県連が公開する団体等の収入額に加算し総収入から、未公開の支払った団体数を支払者と見なし県連が公開する支払者数に加算し総支払者数から、それぞれに減じて除するという単価を再検算しても、同様に2万円を下回ることがあってはならないことといえます。ところが、そうした再検算の結果、別紙一覧表の「団体を除く収入単価」欄記載のとおりその単価が第14回が1万9050円、第16回が1万9829円であり、その2年分が2万円を下回りました。ということから、かかる2年分の総収入等が正しい数値とはいえず、虚偽記載の疑いがあると指摘できます。この虚偽記載は、5年以下の禁錮又は100万円以下の罰金に該当する犯罪行為です。

7 匿名通報

電話による匿名情報ですが、3月9日にありました。その情報では、パーティー券の販売普及にノルマがあり、県会議員は50枚の100万円分だと言われ、ノルマを超えるとキックバックがあったと言われていました。匿名情報とはいえ、一蹴できることではないというべきです。この点、さらに情報を得るために、その当時の県議らにノルマやキックバックの仕組みを問う公開質問を行います。

8 公開質問状

以上のことを踏まえて、県連には問題点などに釈明や説明を求める公開質問を行うとともに、現・元自民党県議のみなさんにも前記のノルマやキックバックのことを問う公開質問を実施します。なお、回答期限は6月10日までとしています。

以 上

政経文化パーティー収支関係一覧表

※ 団体名称について、自由民主党は単に「党」、和歌山県は単に「県」と記載。3回平均の小数点以下は四捨五入。

	第14回			第15回			第16回			3回平均
開催年月日	2015/7/11			2018/7/8			2021/11/27			
開催場所	ホテルアバローム紀の国			ホテルアバローム紀の国			ホテルアバローム紀の国			
支払者数	2709			2738			2946			2798
総収入	62,060,000			64,310,000			65,700,000			64,023,333
収入内訳・法人等	①ティーエスエム工業(株)	500,000	6/18	①木下建設(株)	1,000,000	5/28	①(一社)県建設業協会	1,000,000	8/4	
	②(株)海南精密	500,000	6/18	②(株)夏山組	800,000	6/6	②和歌山トヨタ自動車(株)	600,000	7/5	
	③東組	400,000	5/27	③(一財)県建設業協会	400,000	6/22	③(株)トヨタレンタリース和歌山	400,000	7/1	
	④和歌山砂利碎石産業協同組合	400,000	5/27							
	⑤(株)和通	400,000	6/1							
	⑥御坊市建設業協同組合	240,000	6/1							
	⑦医)共栄会 名手病院	300,000	6/2							
	⑧(株)古部組	400,000	6/3							
	⑨県生コンクリート協同組合連合会	600,000	6/12							
	⑩(株)中井組	600,000	6/23							
	⑪日高建設業協同組合	640,000	6/19							
	⑫(一財)県自動車整備振興会	500,000	6/8							
	⑬(一社)県浄化そう協会	400,000	6/17							
	計	5,880,000		2,200,000			2,000,000			
同・政治団体	①仁坂県政を育てる会	1,000,000	5/22	①仁坂県政を育てる会	1,000,000	5/25	①県歯科医師連盟	1,000,000	7/29	
	②県歯科医師連盟	1,000,000	6/16	②県歯科医師連盟	1,000,000	6/13	②党県医療会	1,000,000	8/2	
	③党県医療会	1,000,000	6/17	③党県医療会	1,000,000	6/15	③尾花まさひろ後援会	1,000,000	7/13	
				④県薬剤師連盟	360,000	6/15	④県薬剤師連盟	300,000	8/13	
				⑤県農政連盟	800,000	6/20	⑤県農政連盟	800,000	8/5	
	計	3,000,000		4,160,000			4,100,000			
収入内訳合計	8,880,000			6,360,000			6,100,000			7,113,333
収入公開率(金額)	14.31%			9.89%			9.28%			11.16%
開催総経費	6,913,683			5,254,993			3,302,995			5,157,224
利益	55,146,317			57,950,000			62,397,005			58,497,774
利益率	88.86%			91.83%			94.97%			91.89%
3回分の合計利益	175,493,322									
※ 下記「支出計上政治団体等」欄記載団体のうち、第14回の②③⑤⑥⑨、第16回の①は「実行委員会」への支払い。										
支出計上政治団体 (県連の収入内訳にある団体を除く)	①党県和歌山市第十一支部	600,000	5/20	①党県郵政政治連盟支部	400,000	6/4	①党湯浅町支部	240,000	7/26	
	②県農政連盟	600,000	7/1	②党紀美野町支部	100,000	6/26	②党岩出市支部	100,000	10/4	
	③県薬剤師連盟	200,000 100,000	6/24 7/3	③党下津町支部	100,000	5/30	③党海南支部	100,000	7/14	
	④党紀美野町支部	60,000	6/16	④全国たばこ販売政治連盟県支部	80,000	6/1	④党県看護連盟支部	200,000	11/27	
	⑤県ときわ会	20,000	7/11	⑤全国林業政治連盟県支部	100,000	6/11	⑤党県御坊市第一支部	200,000	7/21	
	⑥県日高郡第三支部	100,000	7/11	⑥県自動車整備政治連盟	80,000	6/27	⑥党県ちんたい支部	100,000	7/28	

	⑦県柔道整復師連盟	60, 000 20, 000	6/2 6/8	⑦県柔道整復師連盟	100, 000	6/14	⑦党県郵政政治連盟支部	60, 000 120, 000	7/19 7/21	
	⑧県宅建政治連盟	60, 000	6/10	⑧県宅建政治連盟	120, 000	6/22	⑧県自動車整備政治連盟	200, 000	7/26	
	⑨県道路運送経営研究会	100, 000	6/11	⑨県道路運送経営研究会	100, 000	5/28	⑨県道路運送経営研究会	100, 000 100, 000	6/28 7/13	
	⑩県理容政治連盟	40, 000 20, 000	6/9 6/23	⑩県理容政治連盟	100, 000	6/21				
	⑪尾花まさひろ後援会	80, 000	6/30							
	計	2, 060, 000			1, 280, 000			1, 520, 000		
団体を除く収入額		51, 120, 000			56, 670, 000			58, 080, 000		55, 290, 000
団体支払総数		27			18			17		21
団体除く支払者数		2, 682			2, 720			2, 929		2, 777
団体除く収入単価		19, 060			20, 835			19, 829		19, 908